

気象庁が発表する「梅雨明け」には明確な数値や定義はなく、過去数日間の天候と今後 1 週間程度の予報をもとに総合的に判断されているそうです。具体的には、梅雨前線が北上してその地域から離れるか消失し、太平洋高気圧の張り出しによって晴れの日が多くなると見込まれるタイミングが目安となります。「梅雨明け」を判断する際の主なポイントやプロセスは以下の通りです：移り変わりの中間日：梅雨の終わりには晴れの日が増える「移り変わり期間（平均 5 日程度）」があり、気象庁はその期間の「中間の日」を梅雨明けの目安として発表します。慎重な表現：天候は徐々に変化するため、発表には「梅雨明けしたとみられます」という表現が使われます。事後検証：速報として発表された梅雨明け日は、秋になってから天候の経過が再検討され、確定値として修正される場合があるようです。

2026 年は 7 月 8 日に、九州北部、中国、近畿地方が揃って梅雨明けしたとみられると気象庁から発表されました。これは平年より 11 日も早く、夏の暑さが本格的に到来しています。その他の地域における梅雨明けの状況や一般的な時期の目安は 2026 年の梅雨明け状況奄美地方：7 月 1 日頃（平年より 2 日遅い）九州北部・中国・近畿：7 月 8 日頃（平年より 11 日早い）沖縄地方：6 月 29 日頃（平年より 8 日遅い）今後の主な地域の梅雨明けの目安（平年並みの場合）本州のその他の地域では、例年 7 月中旬から下旬にかけて梅雨明けを迎える傾向があります。九州南部・四国・東海・関東甲信：7 月中旬半ば～下旬 北陸・東北は 7 月下旬あたりだとか・・・

気象庁は 6 月 10 日、「2026 年春からエルニーニョ現象が発生しているとみられる」と発表しました。エルニーニョ現象とは、太平洋の赤道域東部の海面水温が通常より高い状態が続くことで、世界中の異常な天候の要因になり得るとされています。また、アメリカ海洋大気庁（NOAA）も 11 日、「エルニーニョ現象が発生しており、2027 年の北半球の冬にかけてさらに強まることが予想される」と発表。記録のある 1950 年以降、最大級の規模に匹敵する可能性も指摘しています。心配は尽きませんが エルニーニョ現象が暮らしに及ぼす影響は多大だと言われています。

■夏は猛暑に警戒

エルニーニョといっても今年は「冷夏」ではなく、6～8 月の気温は全国的に平年より高くなる見込みで、猛暑・酷暑対策は必須です。地球温暖化の影響などで大気全体の温度が高いこと、太平洋高気圧の北（日本付近）への張り出しが強いこと、インド洋西部で海面水温が平年より高くなる予測であることなどが影響しています。

■台風へ影響も

エルニーニョ発生時、日本へ接近する台風の数や上陸数に大きな違いは見られないものの、「夏は発達ピーク時の中心気圧が平常より低い」、「夏は台風の寿命が長くなる」、「夏と秋は台風の発生位置が平常より南にずれる」という傾向があります。集中豪雨や長雨、線状降水帯などによる記録的な大雨や土砂災害のリスクも高まると言われています。台風の発生位置が通常より南や東にずれるため、日本に接近するまでに海上を進む距離が長くなり、大型で非常に強い勢力に発達しやすくなります。さらに偏西風の影響で速度が遅い「ノロノロ台風」となり、日本付近に長く居座るケースも懸念されています。

■過去最大級の"スーパー"エルニーニョか

今回は海面水温が平常より 2 度以上高くなる"スーパー"エルニーニョとなる可能性が高まっており、11 月～1 月の発生確率は 63%と予想されています。エルニーニョ現象の強さに比例して気温や降水量の変化が大きくなるわけではありませんが、平年とは異なる現象が発生しやすくなる可能性があります。今後の季節予報や台風情報には例年以上に注意が必要です。

対策と言っても災害に備えた備蓄ぐらいしか思いつきませんが・・・小さな事であっても

今日からでもできる温暖化対策にひたむきに取り組んでいくことが「地球沸騰化」を止めるカギになるでしょうね。

マルジン 8 月のカレンダー							<モノレールレンタル料(賃料)の一覧表>	
日	月	火	水	木	金	土	「モノレールレンタル料(賃料)の一覧表」 本年 1 月に改訂されております。 ご入用の方は マルジン (0778-27-7200) まで ご連絡ください。	
2	3	4	5	6	7	1 8		
9	10	11	12	13	14	15		
16	17	18	19	20	21	22		
23	24	25	26	27	28	29		
30	31							

2026年8月第345回は～2026熊が多くてクマっちゃうなあ～について

毎日 全国の現場で ほぼほぼ山の中でレール敷設をするマルジンマン達ですが 猪やカモシカには遭遇していますが 熊には相対した、戦った…という連絡は受けておりません。



ただ 今年は特に いずこの地域でも目撃情報が多く なかには被害にあわれた方もいらっしゃいます。私ども地域でも 山の中ではなく 子供達が集う近所の公園などでも 目撃されています。

- ・臆病、慎重で暗く狭いところを好む
- ・急に人に会うなど、危険を感じると襲ってくることもある
- ・昼行性だが、人里では暗い時間に行動。
- ・逃げるものを追いかける。

熊の性格や行動は ↑こんなだと思っていましたが どうも徐々に学習して変化しているようです。



クマの生息に適した森林が集落付近まで広がったことや、集落の過疎、高齢化により、クマは人を恐れずに集落内にある栄養豊富な柿や栗の実を食べられるようになりました。

どうして年によって大量にクマが出没するの？かという ドングリの実る量が大きく関係しているそうです。クマの秋の主な食物となるブナ、ミズナラの堅果（ドングリ）は、年によって実る量が大きく

変わります。ブナとミズナラがそろって凶作になると、山にある食物が不足するので、たくさんのクマが食物を求めて人里に出没します。

クマによる人身被害防止のために 人里に多く植えられた柿や栗などの果樹は

- ・収穫しやすい高さを保つ
- ・果樹は早めに収穫する
- ・古い木や収穫しない木は伐採する
- ・管理しにくい山際の柿は伐採する



そして 生ごみ、米ぬか、コンポスト、機械油、飼料などは クマを人里に誘引するので、クマの出没の恐れのある場所や時期には放置しないようにしましょう。山際や住居、通路付近では クマが隠れやすい藪や草むらは刈払って見通し良くしましょう。クマによる人身被害防止のために

- ・クマの目撃情報の確認
- ・朝晩の散歩やジョギングは、開けた見通しの良いところを選ぶ。
- ・クマがいるかもしれない場所にはむやみに近づかない
- ・単独行動は避ける
- ・クマに自分の存在を知らせる（クマよけ鈴、ラジオなど）
- ・子熊には絶対に近づかない！母熊がいます。
- ・クマの痕跡を見つけたらその先に立ち入らない

クマに出会ってしまったら

「とにかく落ち着く」

◆クマまでの距離があるようなら、そっと立ち去る

◆急に大声を出さない

・大声を出したり、物を投げつけたりするとクマは興奮します

・クマに逃げる機会を与えるようにする

・静かに退避する

・背中を見せて走って逃げたりしない

・逃げると本能的に追いかけてくる

・クマから目を離さないようにして、できるだけゆっくり後退する

・持ち物や帽子、衣類などを静かに地面に置いてクマの注意をそらす

・クマとの間に立木等の障害物がある位置に移動できれば、突進を防ぐこともできます

◆もう攻撃が裂けられない状況になったら、素早く地面のくぼみにうつ伏せになり 両手で首の後ろをガードします

◆ザックを担いでいれば背中を守られ、一番大事な頭部、首部が守られます。

マルジンマンクマスプレーは絶対常備しています！